

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第4区分
 【発行日】令和7年7月1日(2025.7.1)

【国際公開番号】WO2023/104446
 【公表番号】特表2024-544699(P2024-544699A)
 【公表日】令和6年12月3日(2024.12.3)
 【年通号数】公開公報(特許)2024-226
 【出願番号】特願2024-534210(P2024-534210)
 【国際特許分類】

10

H 0 2 K 1/276(2022.01)
 H 0 2 K 1/22(2006.01)

【F I】

H 0 2 K 1/276
 H 0 2 K 1/22 A

【手続補正書】
 【提出日】令和7年6月20日(2025.6.20)

【手続補正1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更

20

【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項1】

ロータ軸(3)に配置されている積層コア(4)を備える、電気モータ(2)のロータ(1)を製造する方法であって、

周方向(5)において相対的に回動させられている少なくとも2つの積層コア(4)であって、磁石ポケット(6)と、前記磁石ポケット(6)内に配置されている磁石(7)とを備える積層コア(4)を、前記ロータ軸(3)に配置し、

30

軸線方向(8)において、2つの積層コア(4)の間に、少なくとも1つの開口(10)を備える少なくとも1つの有孔ディスク(9)を、前記開口(10)が、前記有孔ディスク(9)に接する2つの積層コア(4)の2つの磁石ポケット(6)に重畳し、前記2つの磁石ポケット(6)を結合するように配置し、

前記磁石ポケット(6)と前記磁石(7)との間の中間空間を、前記開口(10)を通過して流れる、硬化する封止材料(11)で充填する、方法。

【請求項2】

封止材料(11)としてエポキシ樹脂を使用する、請求項1記載の方法。

40

【請求項3】

前記有孔ディスク(9)を、個々の薄板ディスク(14)から作製する、請求項1または2記載の方法。

【請求項4】

約0.2mmの厚さdを有する薄板ディスク(14)を使用する、請求項3記載の方法。

【請求項5】

隣接する2つの磁石(7)を軸線方向(8)において固定するウェブ(15)またはカンチレバーアーム(16)が少なくとも1つの開口(10)を通過して延在する、請求項1または2記載の方法。

50

【請求項 6】

少なくとも1つの磁石(7)を、対応する磁石ポケット(6)内へ形状結合的に挿入する、

請求項1または2記載の方法。

【請求項 7】

請求項1または2記載の方法にしたがって製造されている、電気モータ(2)用のロータ(1)。

【請求項 8】

請求項7記載のロータ(1)を備える、電気モータ(2)。

10

20

30

40

50